



2023年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年11月14日

上場会社名 株式会社ヌーラボ
コード番号 5033 URL <https://nulab.com/ja/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 橋本 正徳

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 赤津 光成

TEL 092(752)5231

四半期報告書提出予定日 2022年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・個人投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	1,289		8		5		2	
2022年3月期第2四半期								

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 15百万円 (%) 2022年3月期第2四半期 百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	0.48	
2022年3月期第2四半期		

(注) 1. 当社は2022年3月期第2四半期について四半期連結財務諸表を作成していないため、2022年3月期第2四半期の数値及び2023年3月期の前年同四半期増減率については記載しておりません。

2. 「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については、潜在株式が存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	2,114	876	41.4
2022年3月期	1,618	391	24.2

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 876百万円 2022年3月期 391百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		0.00	0.00
2023年3月期		0.00			
2023年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,771	19.0	87	47.9	76	53.2	77	60.6	12.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期2Q	6,450,397 株	2022年3月期	5,940,097 株
期末自己株式数	2023年3月期2Q	株	2022年3月期	株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期2Q	6,205,066 株	2022年3月期2Q	5,940,097 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値とは異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあつての注意事項につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(4)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローに関する説明	2
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大による経済活動の停滞からの回復の兆しがみられた一方、ウクライナ情勢の長期化や急激な為替相場の変動等により、先行きが依然として不透明な状況となっております。

全国的にテレワークが定着する中、遠隔コミュニケーションの円滑化等のテレワークの実施に必要なツールや様々な業務のペーパーレス化をサポートするツールの導入が進んでいるものと考えられる一方、多くの企業でデジタルトランスフォーメーション（DX）の推進が経営課題として意識されており、遠隔でのプロジェクト管理やコミュニケーションの強化、データ・ナレッジ共有等をサポートするサービスは今後も継続して需要が高まるものと想定しています。

このような環境において、当社グループは「チームのコラボレーションを促進し、働くを楽しくするツールを提供する」という方針の下、プロジェクト管理ツール「Backlog」、オンライン作図ツール「Cacoo」、ビジネスチャットツール「Typetalk」、組織の情報セキュリティ・ガバナンスを高めるツール「NuLab Pass」を提供してまいりました。

また、継続的な人材採用強化による人件費の増加及び積極的なマーケティングコストの投下による広告宣伝費の増加に加え、円安の進行にともなうサーバー費用を含む通信費の増加や当第2四半期連結累計期間における東京証券取引所グロース市場への新規上場及びこれにともなう公募増資や売出しに関連する一過性の費用の計上といったコスト増といった要因があった一方、不急の外注業務の抑制などの費用削減を実施しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高1,289,999千円、営業利益8,042千円、経常損失5,033千円、親会社株主に帰属する四半期純損失は2,984千円となっております。

なお、当社グループはクラウドサービス事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第2四半期連結会計期間末における資産総額は2,114,580千円となり、前連結会計年度末に比べ496,013千円増加いたしました。これは主に、新株発行等により現金及び預金が373,192千円、サーバー費の年払い等により前払費用が123,155千円増加したことによるものです。

（負債）

当第2四半期連結会計期間末における負債総額は1,238,130千円となり、前連結会計年度末に比べ10,811千円増加いたしました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金が32,174千円、流動負債その他が49,515千円減少したものの、Backlogの利用増加により前受収益が95,232千円増加したことによるものです。

（純資産）

当第2四半期連結会計期間末における純資産は876,450千円となり、前連結会計年度末に比べ485,201千円増加いたしました。これは主に、新株発行により資本金が234,738千円、資本剰余金が234,738千円増加したことによるものです。

（3）キャッシュ・フローに関する説明

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ373,192千円増加し1,500,993千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において営業活動により使用した資金は39,367千円となりました。これは主に税金等調整前四半期純損失5,033千円、減価償却費46,167千円、前払費用の増加額122,989千円、未払金の減少額25,230千円、法人税等の支払額20,885千円、前受収益の増加額95,232千円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において投資活動により使用した資金は48,362千円となりました。これは主に無形固定資産の取得による支出37,485千円、有形固定資産の取得による支出10,367千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において財務活動により獲得した資金は425,670千円となりました。これは長期借入金の返済による支出36,674千円があったものの、株式の発行による収入462,344千円によるものであります。

（4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績につきましては、2022年6月28日に開示の「東京証券取引所グロース市場への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」に記載の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,127,801	1,500,993
売掛金	124,459	110,992
前払費用	42,009	165,165
その他	4,720	5,466
貸倒引当金	△1,731	△1,484
流動資産合計	1,297,259	1,781,133
固定資産		
有形固定資産	32,724	36,263
無形固定資産		
ソフトウェア	177,762	145,802
その他	25,328	56,307
無形固定資産合計	203,090	202,110
投資その他の資産		
繰延税金資産	53,445	62,251
その他	32,045	32,821
投資その他の資産合計	85,491	95,073
固定資産合計	321,307	333,447
資産合計	1,618,567	2,114,580

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	44,938	12,764
前受収益	892,081	987,313
賞与引当金	36,803	38,569
その他	234,757	185,241
流動負債合計	1,208,580	1,223,888
固定負債		
長期借入金	13,750	9,250
その他	4,988	4,991
固定負債合計	18,738	14,241
負債合計	1,227,318	1,238,130
純資産の部		
株主資本		
資本金	382,397	617,135
資本剰余金	370,397	605,135
利益剰余金	△359,922	△362,907
株主資本合計	392,871	859,362
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△1,622	17,088
その他の包括利益累計額合計	△1,622	17,088
純資産合計	391,248	876,450
負債純資産合計	1,618,567	2,114,580

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	1,289,299
売上原価	504,537
売上総利益	784,762
販売費及び一般管理費	776,719
営業利益	8,042
営業外収益	
補助金収入	658
その他	396
営業外収益合計	1,054
営業外費用	
株式交付費	7,131
為替差損	6,738
その他	261
営業外費用合計	14,130
経常損失(△)	△5,033
税金等調整前四半期純損失(△)	△5,033
法人税、住民税及び事業税	6,757
法人税等調整額	△8,805
法人税等合計	△2,048
四半期純損失(△)	△2,984
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,984

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純損失(△)	△2,984
その他の包括利益	
為替換算調整勘定	18,710
その他の包括利益合計	18,710
四半期包括利益	15,725
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	15,725

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失 (△)	△5,033
減価償却費	46,167
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△246
受取利息	△4
支払利息	231
株式交付費	7,131
売上債権の増減額 (△は増加)	13,467
前払費用の増減額 (△は増加)	△122,989
仕入債務の増減額 (△は減少)	△940
未払金の増減額 (△は減少)	△25,230
前受収益の増減額 (△は減少)	95,232
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,692
その他	△27,734
小計	△18,256
利息の受取額	4
利息の支払額	△229
法人税等の支払額	△20,885
営業活動によるキャッシュ・フロー	△39,367
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△10,367
無形固定資産の取得による支出	△37,485
その他	△510
投資活動によるキャッシュ・フロー	△48,362
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△36,674
株式の発行による収入	462,344
財務活動によるキャッシュ・フロー	425,670
現金及び現金同等物に係る換算差額	35,251
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	373,192
現金及び現金同等物の期首残高	1,127,801
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,500,993

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、2022年6月28日に東京証券取引所グロースに上場いたしました。上場にあたり、2022年6月27日を払込期日とする公募増資による新株式510,300株の発行により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ234,738千円増加しております。この結果、当第2四半期連結会計期間末において資本金が617,135千円、資本剰余金が605,135千円となっております。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）

当社グループはクラウドサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。